

岡山大学大学院自然科学研究科MOT副専攻による

## 安倍総理の「再チャレンジ教育支援」

プログラム名称	社会人の「技術者キャリアアップ再チャレンジ」 支援プログラム
受 入 人 数	14名
所 要 額	8,492千円
プログラム内容	<p><b>【目 的】</b>技術者の「再チャレンジ」を推進</p> <p><b>【概 要】</b> 岡山大学自然科学研究科では平成18年度から大学院博士前期課程にMOT副専攻を設置し、技術経営を体系的に教育してきた。本プログラムでは、このMOT副専攻に社会人を対象に「<b>技術者キャリアアップ再チャレンジ</b>」支援コースを新設する。 この支援コースでは、大学院自然科学研究科博士前期課程ならびに後期課程入学の社会人に対し、技術者としての活躍領域を拡大する<b>専門知識と経営手法の再学習訓練</b>を実施し、<b>技術者としての基本的人間力とコミュニケーション能力</b>を徹底的に訓練することで、キャリアアップへ再チャレンジさせるプログラムを遂行する。</p> <p><b>【対象者】 社会人等</b> (1) 自然科学研究科博士前期課程への正規入学生の場合 平成19年4月1日までに満23歳に達し、社会人としての経験（家事・家事従事を含む）がある者 (2) 自然科学研究科博士前期課程への正規学生の場合 平成19年4月1日までに満26歳に達し、社会人としての経験（家事・家事従事を含む）がある者</p> <p><b>【具体の選抜方法】</b> 正規生として入学後、申出のあった者について、面接試験を実施し、その成績により判定する。</p> <p><b>【実施母体】</b>自然科学研究科博士前期課程ならびに博士後期課程 自然科学研究科博士前期課程：機械システム工学専攻，電子情報システム工学専攻，物質生命工学専攻 ・自然科学研究科博士後期課程：工学系の各専攻</p> <p><b>【授業料減免】</b> &lt;基準&gt; 岡山大学授業料免除及び徴収猶予等取扱規程 (平成16年4月1日規程第36号)による &lt;減免見込み&gt; 全額免除：14名</p>